

「公共施設再編問題を考える」全2回連続学習会（第2回）

建築とは何か

— 公共建築の設計を通して考えること —

講師：大宇根弘司さん

元日本建築家協会会長

主催：三多摩図書館研究所

参加費：500円

2018年

7月7日（土）

午後2時～午後4時30分

実践女子大学日野キャンパス
本館343教室（3階）



JR中央線・日野駅から徒歩 約15分

今、各地方自治体で公共施設の見直しが進められています。

見直しが必要になった原因を少子高齢化、人口減少で財政が逼迫していること、40～50年前の建物が償却期限を迎えていることとしていますが、本当の原因は、そもそも建てる時にやるべきことをやらなかったこと、建てた後の維持管理に問題があることにあります。その誤りが現在も繰り返されています。

そのことを皆さんと考えてみたいのです。

終了後、懇親会を予定します。

連絡先：三多摩図書館研究所

事務局：実践女子大学短期大学部

図書館学課程研究室

担当：松尾昇治

問合せメール：santoken@jcom.zaq.ne.jp